

工藤キヨエさん  
長寿褒章



2月25日、今年数えて100歳を迎えられた工藤キヨエさん（長者原）へ、森町長から賀詞とお祝い金が、斎藤議長から花束が贈呈されました。  
工藤さんは現在、夫の政治さんとともにえんじゅ荘で生活しており、普段は歌番組などを楽しみながら過ごされています。若いころは家事や育児をしながら、夫婦で農業を営んでいたそうです。老人クラブに入会してからは地域活動への参加や友人との旅行、踊りへの参加など活発に過ごされています。ますますのご長寿をお祈りします。

石川カツヨさん  
長寿褒章



2月25日、今年数えて100歳を迎えられた石川カツヨさん（長沢第1）へ、町からのお祝いとして森町長から賀詞とお祝い金が贈られたほか、民生委員の阿部俊彦さんから花束が贈呈され、息子の正光さんが受領しました。  
石川さんは主婦として家事を丁寧になし、長きにわたり家族の暮らしを支えたことで、家庭の中心として穏やかな日々を築いてきたそうです。現在は介護サービスを利用しながら自宅で家族と過ごしており、果物を食べるなど日々の楽しみを大切にされています。ますますのご長寿をお祈りします。

より良い舟形町を  
目指して



2月24日、中央公民館で舟形町総合戦略推進会議が開催されました。この会議は、産業界や学界、金融機関や住民代表などの委員10名により構成され、舟形町総合戦略の推進に関する事項について話し合うものです。  
会議では、総合戦略への取組みの数値目標や指標について町から報告が行われました。町からの報告を受け、委員からは新規就農や空き家対策、雪への対策やふるさと納税などについての意見が出されました。会議で出された意見や提案を、今後のまちづくりを生かしていきます。

山形県立図書館を  
探検してみよう



3月19日、春休みの小学生を対象に「春休み図書館たんけん隊！山形県立図書館ツアー」が開催され、12名の児童が参加しました。  
当日は、図書館職員の案内で書庫などのバックヤードを見学。図書館の仕組みや職員の仕事、本が貸し出されるまでの流れなどについて学びました。また、職員おすすめの本の紹介も行われ、自由時間には20万冊を超える本を思いおもいに手に取り読んでいました。  
参加した児童は、「普段見ることができない裏側を見学することができてわくわくした」などと話していました。

第1次舟形町  
教育振興計画を策定



3月、第1次舟形町教育振興計画策定委員会により、第1次舟形町教育振興計画が策定されました。これは、ともに生きる力を育成する教育の実現に向けた令和8年度から5カ年の計画について示すものです。  
計画では、目標を「地域に育ち、地域を育てる舟形の教育」、目指す姿を「ともに生きる人」として、それを支える4つの視点と9つのMissionを設定。保・小・中を繋ぐ学びづくりや学校・家庭・地域が一体となった学びの実現、誰もが成長できる学びづくりなどに取組んでいきます。

最上地域  
小児救急講習会

2月27日、福祉避難所として最上地域小児救急講習会が行われました。医師の三條加奈子氏と救急救命士の青柳祐希氏が講師を務め、急病時の対応やAEDの使用などについて講習が行われました。9名の参加者は、子どもの急病などへ適切に対応するための知識を学びました。



保育園で人気のあの  
メニューをつくってみよう

2月27日、子育て支援センターみらいで親子交流事業が行われました。当日は、ほほえみ保育園の栄養士と調理員が講師となり、給食の人気メニューであるタンドリーチキンなどの調理を体験。たぐさんの工夫が込められたメニューを味わい、大人も子どもも「おいしい」と話していました。



小学校での学びを胸に  
大きくなって  
帰ってきてね



3月18日、舟形小学校で卒業証書授与式が行われ、36名の児童が学び舎を巣立っていきました。



3月2日、小国川漁業協同組合で、ほほえみ保育園の園児が鮭の稚魚の放流を体験しました。



2月25日、生涯学習センターで老人クラブ連合会による輪投げ交流大会が開催されました。

第28回舟形町  
ラジボール卓球大会



3月1日、健康増進などを目的として、生涯学習センターでラジボール卓球大会が開催されました。

交通安全について  
たくさん学びました



2月26日、ほほえみ保育園で年長児を対象に、かもしかクラブの修了式が行われました。

山形空港でめがみちゃんが  
おもてなし



2月19日、山形空港にめぐみちゃんが登場。空港利用の方々に町の魅力をPRしました。